



令和元年(2019年)11月7日

各 位

会社名 第一商品株式会社
代表者名 代表取締役社長 正垣達雄
(JASDAQ・コード8746)
問合せ先 取締役総務本部長 岡田義孝
電話番号 03-3462-8011(代表)

令和2年3月期 第2四半期の業績見通しに関するお知らせ

令和2年3月期第2四半期の業績見通し(速報値)がまとまりましたので、前年同期実績と比較してお知らせいたします。

記

1. 令和2年3月期 第2四半期累計期間の個別業績見通し(平成31年4月1日～令和元年9月30日)

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
令和2年3月期 第2四半期 (当四半期速報値)	2,178	291	302	283
平成31年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	1,626	△338	△322	△326
増減額	551	629	624	609
増減率(%)	33.9	—	—	—
平成31年3月期 通期 (前年通期実績)	3,538	△327	△285	△310

2. 説明

当社の主力である貴金属先物取引における売買手数料収入が大きく増加し、営業収益は2,178百万円(前年同期比33.9%増)となる見通しです。経費抑制は継続して行っており、営業利益は291百万円(前年同期は338百万円の損失)となり、経常利益は302百万円(前年同期は322百万円の損失)となる見通しです。また、商品取引責任準備金の繰入と戻入が差引で約5百万円の利益となり、四半期純利益は283百万円(前年同期は326百万円の損失)となる見通しです。

なお、これらの速報値につきましては、現時点での合理的判断による見通しであり、実際の業績数値とは異なる可能性があります。

※ 当社の業績は商品市場や為替市場等の相場環境の動向に大きな影響を受けることから、業績予想の開示は控えさせていただいております。なお、業績数値の合理的な見積りが可能となった時点で、このような業績見通し(速報値)の開示を適宜行っていく予定です。

以 上